

まちづくり地区懇談会（福与区）会議録

地区名：福与区

日時：平成28年10月20日（木）19：00～20：30

会場：福与公民館

町参加者：町長・北條課長・中村課長・今井担当課長・鈴木係長・清水

参加人数：24人（男性23人：女性1人）※町・主催者、報道機関を除く

報道機関：－

主な発言：※要約・箇条書きにて記録

参加者）人口を増やすため家を建てるにも、農振が外れるのに1年はかかる。改善できないか。

町長）知事の同意がないと外せない。承知はしているが、解決できていない。県と相談をしていく。

参加者）企業の進出にあわせ従業員の住む場所を確保したいが、農振地域のため住居建築ができない。

町長）この案件については対応をするが、農道沿いを全て外すのは難しい。

参加者）福与は夜景や景色で売っていかうとした時、公民館周辺を駐車場や公園、景色をみる高台などを整備したらどうか。

また、移住希望者は住宅と農地を求めている。景色や場所を気に入っても家を建てる場所が無い、広い畑がないため違う地区へ行ってしまう。農村も大事にするが何か改革できないか。

町長）農地購入の面積制限の緩和を町農業委員会へ依頼し、検討してもらっている。家の隣に畑を持ち、農業を楽しみながら生活していけるようになればよいと思う。

参加者）喫茶店や蕎麦屋をやりたい人もいる。

区長）農地を守る会の事務所（旧JA福与支所）を蕎麦屋にしたらどうかと話題になったことがある。萱野高原の入り口なので、訪れた人が寄れる店になる。

町長）郷沢の上はどうか。

参加者）グランウインドの東屋の横に、くつろげる場を作ったらどうか。

町長）おもしろい案があればやってみたい人がいれば。

参加者）みのわ営農の研修視察で女性による6次産業を視察した。あんずの加工所など活性化になっていた。誰か中心にならないとだが、地域の農産物を加工品について売ったり、直売所をつくったらどうか。

住宅を中心にした地域づくりを進めるには、課題として農振の除外もあるが道路事情がある。竜東線の歩道はどこまで伸びるのか。小学校への通学路が確保できれば家も辰野ではないか。

町長) 伊那谷の竜東側に直売所がないので、箕輪でやれないか。ある程度の産物はあるか。
参加者) にこりにしても、そこで販売し収益を上げるのは難しいと聞いている。福与で直売所ができるか。

町長) 県道は、今後のことを考えると延ばさないといけないが、どこに歩道を付けるか難しい道。中学生は通学路として、現在はどこを通っているのか。

参加者) 北殿に出てバイパスを通っているので、遠回りになっている。

参加者) 住民は「福与はいいところ」と言っているが決してそうではない。中山間地のため田畑にしても土手が大きくて管理が大変。また、柵やネットしないと作物ができないなど苦労がある。新しく人が入ってきて、本当に楽しく農業ができるか。労力を少なくしないと福与で農業をする生活は楽しめない。

営農組合で土手草を刈らなくてもよい方法を学びに飯山へ行った。芝を植えると雑草が生えないというが、お金がかかったり手入れは大変。補助金を出して芝土手を推進している地区もある。

町長) 町でも芝土手を視察に行った。福与ではどこかでやっているか。

参加者) 郷沢にある。

町民) 箕輪町は高速バスが多く通っている。中原の下水道処理場でレンタサイクルをしたらどうか。そこを拠点に、萱野高原や、もみじ湖、ながた自然公園などへ行かれる。観光の発信基地としたらどうか。

参加者) ①地域資源の発掘について 住民が見えていない魅力が多くあるのではないか。例えば梵地公園はあめっぶり(ほたる袋)の丘。あざみも多い。出荷していないがピカイチの作物など。住民にカメラを持ってもらい発信したらどうか。発信方法はFBを使ったらどうか。

②萱野線の早期改善について 民家のあるところまでの早期に対応を。難しい問題があれば役場に溜めず地元におろし相談してほしい。解決できることもあるかもしれない。

③竜東線の整備について 荒れ放題。アレチウリの駆除など地元でも行ったらどうか。

④ふるさと農道をサイクリング道路に 週末は多くの自転車が通る。萱野に上って行く自転車もある。サイクリングができるよう歩道を広く整備したらどうか。また、休憩できる施設を整備したら人が集まるのでは。

⑤若者世帯補助金について 町民にも施策のアピールを。知っていれば町民全体でアピールすることができる。

区長) ②萱野線については、平成 29 年度の土木工事事業に要望をする。

町長) 萱野高原の入り口がネックなのは、承知している。竜東線は県道なので町では…だが確かに整備されていない。

参加者) 歴代区長が整備もしているが限界がある。安全面のリスクもある。県も区も中途半端でまともに整備ができていない。

町長) 県に確かめます。

区長) 人口減少、移住定住するのに福与に来てみないと福与という地域がわからない。移住希望者などに福与に来てもらうイベントを開催したらどうか。

町長) 観光でもいいので地域の人と交流する方法を考えなければ。萱野を使ったイベントを考えるのは前から言われている。今年は、もみじ湖ウォーキングを初めて開催する。

区や地域が主催のイベントを作っていないと。ぜひ考えてもらいたい。

参加者) 独身者に対する施策を一緒に考えてほしい。民生委員の役割として町全体の独身者の情報提供ができないか。

参加者) 町に 5 人の婚活サポーターがいるが、三日町・福与にはいない。

町長) 「婚活」というと若い女性が身構えてしまう。30 代より上をターゲットにしたらどうか。

参加者) 福与は交通の便が悪い。ふるさと農道を長谷から東京までの花バスが通る。停留所をどこかに設置できないか。

また、ふるさと農道の歩道整備がすすまない。土手を使って歩道のようなモノをつくれぬか。ウォーキングや通学路としても利用できるのではないか。